

# 鳥越だより

鳥越だよりのカラー版はHPでみることができます

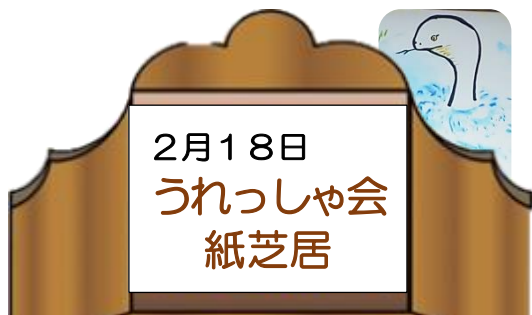
白山市立鳥越中学校

校長 久司由利子

No.35 2022. 2. 22



切磋琢磨 ~自分を磨ける生徒たち~



コロナが爆発的に拡大し今年ではできるかな、と心配しましたが、1、2年と3年の2回にわけて披露してくださることになり、無事開催することができました。こうして中学生に披露してくださることはもちろんですが、毎年新作を作ってこられたうれっしゃ会のみなさんのパワーには感服します。この機会をコーディネートしてくださった鳥越公民館のみなさんにも感謝いたします。今年は西佐良に伝わる「福馬」のお話や1年生の作成したパンフレットのことも話題にいただきました。私たち中学校でも鳥越や河内の伝統文化や自然を伝えていくお手伝いできると良いと思います。生徒のみなさん、よろしくね。

地域の話をまとめた「うれっしゃ会」の民話や伝説を、紙芝居で披露する。鳥越へは、18日、白山市鳥越中へ。市河原山町にあり、生徒に紙芝居を手渡した。作品を演じた川崎さんは、私たちの世代は幼い頃、煙草の合間合間に、お年寄りのたから民話を聞けた。最後は、君いっしょに紙芝居を、心の根っこに放り込んで、もたらす。 (山田拓海)

↑2月21日北陸中日新聞

↓2月19日北國新聞



## 「うれっしゃ会のみなさまへ」より抜粋（今回は1、2年生のみ書きました）

- ②今回も鳥越の民話や伝説を題材とした紙芝居をしてくださり、ありがとうございました。3つとも思わず笑ってしまうような面白いお話でした。特に新作「大池の主」は、うれっしゃ会の方の演技が上手だったので、すっかりのめり込んでしまいました。とっても心温まる和やかな時間でした。
- ②このすばらしい鳥越の伝統を次の世代にも受け継いでいってうれっしゃ会の人たちのように発信していければいいと感じました。
- ②お話とお話の間に教えてくれた西佐良の大みそかのお話を聞いて、ステキな風習があるんだなと思いました。歌も聴いていてとても温かい気持ちになりました。
- ②紙芝居の物語では、鳥越に伝わる話を親しみ深い方言を使ってお話しされ、とてもあたたかみを感じました。
- ①昔の言葉が使われていて、聞いていてとても楽しくなりました。祖父母がよく使っているものもあったので、「わあ〜!」と思いました。
- ①特に面白いと思ったのは「屁こきあねさ」の話でした。人と違うことは使い方、見方を変えれば特技になるということも感じれたので良かったです。
- ①私は河内小だったので、うれっしゃ会はどういうものなのかワクワクしていました。なので、紙芝居が始まる前の歌や紙芝居のお話がすごく面白かったし、楽しかったです。





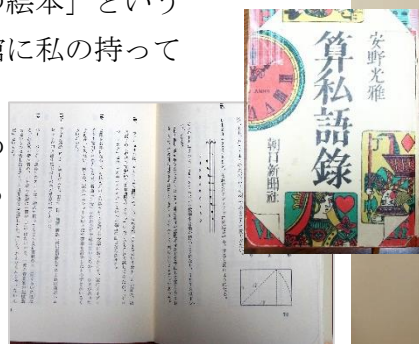
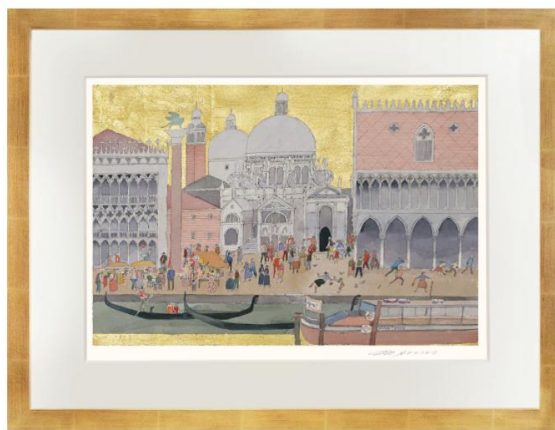
## 安野光雅 「旅情」 ベニス

私事ですが、私の教員人生もあと少しとなりました。ご縁があってこの鳥越中で、素直で優しい生徒たちに囲まれて締めくくりをできたこと、本当に嬉しく思います。ささやかですが、私の大好きな安野光雅さんのリトグラフを新しい図書館に飾らせていただきました。

私が初めて安野光雅氏の魅力にとりつかれたのは『数学セミナー』という雑誌にかつて連載されたコラムをまとめた「算私語録」（さん・し・ご・ろく）という本でした。数字や数学好きの人にとっては思わずにんまりしてしまう話が詰まっています。

でも彼の肩書きは「国際絵本作家」です。算数や数学に関する絵本やだまし絵のようなものから、風景画、草花の絵などのそこにある人々の生活を描いたものまで、本当に優しいタッチで描かれています。その一つの風景の版画を飾らせてもらいました。近づいて細かな人々の動きを見てください。街に生活する人々のいろいろなストーリーが見えてきて面白いですよ。

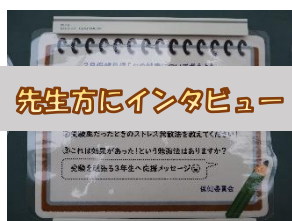
鳥越中学校の図書館には「天動説の絵本」という本があります。しばらくの間、図書館に私の持っている本や絵本を置かせてもらいます。さらに、北村先生もさらに絵本も集めてくださるそうなので、ぜひ手にとって見てください。



## 委員会活動報告

公立入試と卒業式を控える3年生に向けて、委員会では激励企画がいっぱいです。うれしいですね。

放送委員会はおすすめの応援ソングをポスターで紹介し、給食の時、流してくれています。



←保健委員会はストレス解消法や直前の勉強方法を先生方にインタビューしてくれました。